

劔岳北方稜線縦走2019・黒部横断2022

G登攀クラブ・山岳ガイド 佐藤勇介

厳冬期の劔岳・黒部周辺は世界でも有数の厳しさと知られています。時に一晩で1mを越す積雪があり、また日本海から直接、偏西風が絶えず吹き付ける環境にあるからです。

日本における「岩の殿堂」として名高い劔岳を海岸線にほど近い場所から幾つもの山々を越えながら目指す北方稜線縦走。長野から富山へ後立山連峰を越え黒部川を渡り劔岳を目指す黒部横断。長期間に渡り雪と格闘する縦走と横断の二つの記録を紹介したいと思います。

<講師紹介> 佐藤勇介 1979年5月生まれ

出身：山形県新庄市（現在は東京都羽村市在住） 所属：G登攀クラブ

職業：山岳ガイド（日本山岳ガイド協会・山岳ガイドステージⅡ）、国立登山研修所講師

<主な国内山行歴>

- ・飯豊連峰縦走・2011年1月
- ・利尻岳東北稜・2014年1月
- ・飯豊連峰縦走・2016年1月（単独）
- ・利尻岳南稜・2015年1月
- ・黒部横断・2011年12月～1月
（扇沢～赤沢岳～黒部丸山中央山稜～富士ノ折立～劔御前～劔岳～馬場島）
- ・劔岳北方稜線敗退・2015年12月～1月
（不安定な積雪、体力・気力不足により敗退）
- ・劔岳北方稜線敗退・2017年12月～1月
（大量降雪により敗退）
- ・劔岳北方稜線縦走・2019年12月～1月
- ・黒部横断・2022年12月～1月

劔岳北方稜線縦走2019行程

2019年12月22日～2020年1月1日

- 1日目：嘉例沢森林公園～鋸ヶ岳～烏帽子山～僧ヶ岳手前(晴れ)
- 2日目：僧ヶ岳手前～僧ヶ岳～越中駒ヶ岳～滝倉山（晴れのち風雪）
- 3日目：滝倉山～ウドの頭（曇りのち晴れ）
- 4日目：ウドの頭～平杭乗越～毛勝山～釜谷山（晴れのち雪）
- 5日目：釜谷山～猫又山～ブナクラ峠～赤谷山（曇りのち風雪）
- 6日目：停滞（暴風雪）
- 7日目：赤谷山～白萩山～赤ハゲ～白ハゲ～大窓（風雪のち晴れ）
- 8日目：大窓～池ノ平山北峰～南峰～小窓のコル～小窓の頭～三ノ窓（快晴）
- 9日目：三ノ窓～池ノ谷乗越～長次郎の頭～長次郎のコル（風雪のち暴風雪）
- 10日目：停滞（暴風雪）
- 11日目：長次郎のコル～劔岳本峰～早月小屋～馬場島～伊折（晴れのち風雪）



※赤丸が幕营地



越中駒ヶ岳よりサンナビキ山・ウドの頭方面



毛勝山



ウドの頭周辺



毛勝山山頂付近



池の平山付近



劔岳山頂直下



早月尾根

黒部横断2022行程

2022年12月26日～2023年1月7日

- 1日目：日向ゲート～扇沢～大沢小屋付近（雪）
- 2日目：大沢小屋付近～赤沢岳屏風尾根～屏風尾根の頭（晴れ）
- 3日目：屏風尾根の頭～赤沢岳～北西尾根～黒部川・内蔵助谷出合（晴れのち雪）
- 4日目：内蔵助出合～黒部別山南尾根・P7付近（雪）
- 5日目：P7付近～P5直下（晴れ）
- 6日目：P5～P4（晴れのち雪）
- 7日目：P4～P2（晴れのち風雪）
- 8日目：停滞（暴風雪）
- 9日目：P2～P1～黒部別山南峰～ハシゴ谷乗越～真砂尾根（晴れのち風雪）
- 10日目：真砂尾根～内蔵助山荘（風雪のち暴風雪）
- 11日目：停滞（暴風雪）
- 12日目：内蔵助山荘～真砂岳～別山～劔岳～早月小屋（風雪のち晴れ）
- 13日目：早月小屋～馬場島～伊折（曇り）



※青丸が幕営地

【参考資料】

2022-23 G登攀クラブ黒部横断登山計画

■日時 2022年12月26日～2023年1月11日

■概要 扇沢～屏風尾根～赤沢岳北西尾根～黒部別山南尾根～ハシゴ谷乗越～前劔東尾根/源次郎～劔本峰
～早月尾根～馬場島

■メンバー 佐藤勇介（L）、和田淳二、鈴木啓紀、門野巧昂、橋本哲

■行動詳細

26日：日向山ゲート～扇沢～大沢小屋

27日：大沢小屋～赤沢岳～北西尾根1700-1800m付近

28日：北西尾根～黒部川～南尾根P7付近

29日：～P5付近

30日：～P2付近

31日：P2付近～ハシゴ谷乗越

1日：ハシゴ谷乗越～劔沢～源次郎尾根／前劔尾根東尾根

2日：源次郎尾根/前劔尾根東尾根登攀～劔本峰～早月小屋

3日：早月小屋～馬場島

予備日8日間

■メモ

- ・佐藤、和田、門野で前劔東尾根、鈴木（L）、橋本で源次郎尾根を登攀。早月小屋にて合流
- ・テント二張：佐藤、和田、門野/鈴木、橋本
- ・食糧計画：検討中（前半は1パーティとして計画）

■食料

各自に割り振る方式（アルファ米一回戦夜700g、朝500g）、飲み物は各自で用意して適宜シェア

■共同装備

テント2： 4人用（佐藤）、2人用（鈴木）

テントマット2： 佐藤、橋本

火器3： リアクター（佐藤）、ジェットボイル（鈴木）、予備2（和田、鈴木）

ガス缶： 大17（佐藤、和田、鈴木各3、橋本4、門野4）

板2： 鈴木、門野

ロープ3： ダイナミック2（60m和田、門野）、セミスタティック1（60m佐藤）

土嚢4：（和田）*別行動になったら分ける

水袋2：（佐藤、鈴木）

ションポリ2： 1Lくらい（門野、橋本）

スノーソー2：（佐藤、鈴木）

アックス2： ペツル軽量（佐藤、鈴木）

トライカム1セット：（鈴木）ピトン2枚：（鈴木）

捨て縄10m×2：（和田、鈴木）

マイクロ、ナノトラクション： パーティで6（佐藤2、他各1）

ラジオ2： 和田、橋本

リペアキット1： 佐藤

ファーストエイド2： 佐藤、橋本

爪切り1：和田トランプ1： 和田

予備ヘッドランプ2： 佐藤（極小）、鈴木（普通）

雪タワシ： 佐藤、橋本

■個人装備

・ギア類

アックス1ヘルメット1ハーネス1クランポン1二重靴1スコップ1ビーコン1プローブ1（検討中）

アルパインドロロー3120cmスリング2安環2ビレー器1PAS1ワカン1

・生活用品

エアマット、シュラフカバー、寝袋、像足、食器、スタッフバック類、ヘッドランプ、予備電池ライター、ハブラシ、携帯用の予備バッテリー、サングラス、地図、コンパス、ナイフ、筆記用具、常備薬、日焼け止め、アウトドアタオル

・ウェア類

ビレーパーカ、シェル上下、インサレーション、アンダーウェア、バラクラバ、靴下（就寝用、行動用、行動はネオプレンが望ましい）手袋（薄手ゴム+テムレスに加え、毛手、オーバー手も必須）、ゲーター（ビルトインゲーターの靴であれば不要）



赤沢岳
屏風尾根



赤沢岳直下



黒部川渡渉



内蔵助谷に架かる橋



P5 取付き



P5・1ピッチ目



P5・3ピッチ目



P4・空中懸垂



別山尾根



劔岳



早月尾根